

飲むなら
迎えに行くからね!

ビジネスホテルにでも
泊まりなよ!

車で来ていたら置いて
公共交通機関で
帰ってね!

飲み会前に車で
来ている人が
いないか
チェック!

STOP! 飲酒運転

みんなで協力! 飲酒運転の根絶

お祝いの乾杯は…
ノンアルコール
飲料でね!

タクシーで
帰ったら!

車を置いていけないなら…
運転代行業者を
使ったら!

酒が残っていたら…
運転業務は
させないからね!

出勤停止!

飲酒運転は重大な交通事故の
原因になります。

運転者自身が飲酒運転をしない意思を
強く持つことはもちろんですが、
周りの人も飲酒運転を絶対させない
配慮をしましょう。

愛知県交通安全協会

伝え合おう! 飲酒運転の危険性とその末路

ほんの少量でも…



体内にアルコールが入ると
視力、情報処理能力、注意力、
判断力の低下をまねき
重大な事故を
引き起こしかねません。



近距離と言っても…

わずか数百メートル、
数十メートルの
距離でも飲酒運転で
検挙される例は
たくさんあります。



懲戒免職になったら
どうするの!



さめたと思って…

缶ビール350mlを
1本飲んだだけでも
アルコールが
ぬけるのに
約2〜3時間かかると
言われています。



職を失ったり服役したりした結果、
家庭崩壊だってありうるぞ!

お父さんが飲酒運転で事故ったら…
わたしたち犯罪者の子どもになっちゃう!



運転免許取消し後の
欠格期間は最長10年よ!



周りの人を巻き込むこと
だってあるのよ!



ほとんどの場合
一発で免許取消しだよ!



酒酔い運転

罰則 5年以下の懲役または100万円以下の罰金
違反点 35点→免許取消し

酒気帯び運転

罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金
違反点 13点(0.15以上0.25mg未満)→免許停止
25点(0.25mg以上)→免許取消し

※11月の数値は軒外10分のアルコール濃度

飲酒運転周辺者も厳罰です

車両提供者



運転者が酒酔い運転をした場合
罰則 5年以下の懲役または100万円以下の罰金
運転者が酒気帯び運転をした場合
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金

酒類提供者



運転者が酒酔い運転をした場合
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金
運転者が酒気帯び運転をした場合
罰則 2年以下の懲役または30万円以下の罰金

飲酒運転 車両への同乗者



運転者が酒に酔っていることを知りながら、同乗した場合
罰則 3年以下の懲役または50万円以下の罰金
運転者が酒気を帯びていることを知りながら、同乗した場合
罰則 2年以下の懲役または30万円以下の罰金

飲酒運転の根絶!

飲酒運転は絶対にしない、させない

飲酒運転には厳しい処分が!

酒酔い運転



無条件で……

35点 欠格期間3年
免許取消し

酒気帯び運転



呼気中アルコール濃度
0.25mg/ℓ以上

25点 欠格期間2年
免許取消し

呼気中アルコール濃度
0.15mg/ℓ以上 0.25mg/ℓ未満

13点
免許停止 90日

欠格期間の上限は10年!

酒酔い運転をした場合 **3年**
死亡事故を起こした場合 **7年**
ひき逃げをした場合 **10年**

※ 前歴及びその他の累積点数がない場合

※ 欠格期間とは、運転免許を取り消された場合に、運転免許を受けることができない期間

運転者にも運転者以外にも厳しい罰が!

運転者



酒酔い運転

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金

酒気帯び運転

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

車両の提供者



酒酔い運転

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金

酒気帯び運転

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

酒類の提供者・車両の同乗者



酒酔い運転

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

酒気帯び運転

2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

飲酒運転の罰則が重くなりました。

■改正道路交通法（平成19年9月19日施行）

【運転者本人に対する罰則】

運転者の状況	罰 則
酒酔い運転	5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
酒気帯び運転	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

※酒酔い運転……アルコールの影響により正常な運転ができないおそれがある状態で運転

※酒気帯び運転……血液中のアルコール濃度が0.3mg/ℓ以上又は呼気中のアルコール濃度が0.15mg/ℓ以上ある状態で運転

【飲酒検知(呼気検査)拒否に対する罰則】

3ヶ月以下の懲役又は50万円以下の罰金

【救護義務違反(いわゆる「ひき逃げ」)に対する罰則】

10年以下の懲役又は100万円以下の罰金

■改正刑法（平成19年6月12日施行）

【危険運転致死傷罪】

運転状況	事故の結果	罰 則
アルコール又は薬物の影響により正常な運転が困難な状態で自動車 [※] を走行	人を負傷させた	15年以下の懲役
	人を死亡させた	20年以下の懲役

※改正刑法により、新たに二輪車も対象となりました。

【自動車運転過失致死傷罪】

運転状況	事故の結果	罰 則
自動車の運転上必要な注意を怠ったことによる交通事故	人を死亡又は負傷させた	7年以下の懲役若しくは禁錮又は100万円以下の罰金

アルコールが運転に及ぼす影響！

お酒を飲んでもアルコールの影響はすぐには出てきません。一般的には摂取後1～2時間程度で血中濃度が最も高くなります。そして身体に取り込まれたアルコールは脳の働きを麻痺させ、安全な運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などを低下させます。

アルコールの影響の進み方

ほろ酔い期

ビール 1～2本 日本酒 1～2合 呼気アルコール濃度 0.1～0.5mg/ℓ

理性が徐々に失われ、「まだ、運転しても大丈夫」という危険な考えが浮かんでしまう段階。実際には、アルコールの影響で集中力・判断力・思考力が鈍り、反射神経や動体視力などにも重大な影響が出るとわれています。

酩酊(千鳥足)期

ビール 2～4本 日本酒 2～4合 呼気アルコール濃度 0.5～1mg/ℓ

いわゆる“酔っぱらい”状態で、「車に乗っても大丈夫だっていってるだろう」などと感情の起伏が激しい発言が出るのもこの頃です。実際には、アルコールの影響で運動機能の麻痺が広がり、まともな運転ができる状態ではありません。

「酔い」がさめるまでの時間の目安(個人差があります)

- 体重約60kgの人が30分以内に飲んだ場合



※「一眠りしたから大丈夫」は禁物です。アルコールは自分で思っているより長く体内に留まって身体に影響を及ぼします。